

身近な地域で、ちょっとした困りごとや心配事などの地域の情報を専門職につないだり、「わがまち支えあい協議会※詳細は裏面参照」につないで解決方法を考え、地域で支えあう活動に一緒に取り組んでいただく地域なんでも相談員を養成します。

第1回

9月6日(土) 10:00~15:00 ※昼休憩含む 地域なんでも相談員の役割 相談員としての気づきのポイント 傾聴講座

)() ・。 (講師:日本産業カウンセラー協会)

※日本産業カウンセラー協会は、働く人々を支援する団体です。 カウンセリングの基礎である「傾聴」について、働く人々だけでなく 地域で活動する皆さんに向けても講座を開いています。

第2回

9月20日(土) 10:00~12:00

一人の困りごとから、地域での支えあいを 考えるワークショップ

第3回

9月~10月

「わがまち支えあい協議会」への参加

第4回

1 0月 2 5日(土) 地域なんでも相談員登録説明 10:00~12:00 ※第1回~第3回をすべて受講した方のみ

※全日程、会場はふれあい会館(府中市府中町1-30)第3回のみ各文化センターにてご参加

■対象 ボランティア活動や地域活動をされている方、これから活動をしたいとお考えの方、 府中市内に居住、在勤、在学の方

■定員 先着40名 事前申し込み制

申込み

二次元コードの申込フォームより受付

TEL 042-364-5382

FAX 042-362-9090 メール fuwari@fsyakyo.or.jp

※FAX・メールの際は、研修名・氏名・住所・連絡先をご記載ください。

主催 社会福祉法人 府中市社会福祉協議会 地域活動推進課まちづくり推進係

※わがまち支えあい協議会とは…

地域のさまざまな困りごとに対し、住民が主体となり、 気づき、一緒に考え、解決をしていくしくみです。 11か所の文化センター圏域ごとに毎月話し合いが行われ、 各圏域で様々な活動を広げています。







ちょこっとお手伝い

居場所づくり

フードパントリー(食品配布)

地域なんでも相談員として活動されている方の声 (Connectふちゅうより抜粋)

Aさん 地域なんでも相談員活動歴/約8年

Q.「地域なんでも相談員」になったきっかけは?

A.地域で生活をするなかで「一人暮らしの高齢者」や「子育てに悩みを抱えるご家庭」など困っている人がいるなと感じていました。そんな時に、「地域なんでも相談員」の養成研修があると知り、応募をしました。「地域の人が気軽に困りごとを話せるように聴いてあげられたら」。その気持ちが最初のきっかけだったと思います。

Q.「地域なんでも相談員」に興味がある人へのメッセージ

A.「相談員」と聞くと、自分は相談なんて受けられない、と思う人もいるかもしれません。私もはじめはそう思っていました。けれど、約6年間活動をしてみて、相談員の一番大事な役割は「困っている人の話を聴くこと」だと感じるようになりました。専門的な支援が必要な人には、地域福祉コーディネーターさんがサポートをしてくれます。相談員の役割は「話を聴くこと」と「地域福祉コーディネーターに情報をつなぐこと」です。少しでも人の役に立ちたいという気持ちさえあれば、誰でもなることができるのではないでしょうか。

今年度開催する「学びの場」



ボランティア・協力会員入門研修

福祉施設等やイベントでのボランティアや、高齢者や障害者への家事・介護の有償 ボランティアを始めたい方に向けて、毎月 1 回説明会を開催しています。

わがまちタウンミーティング

地域での支えあい活動を推進するため、市内の取り組みの情報の共有や、学習の機会、 繋がりの機会として年に1回開催しています。

主催

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会 地域活動推進課 まちづくり推進係 (〒183-0055 府中市府中町1-30)



3 042-364-5382



fuwari@fsyakyo.or.jp

担当:清水・津山・三輪・吉瀬